

第78回奈良CBC練習会ハンド 2013-07-18

<p>No. 1</p> <p>♠ 8632 ♥ 109872 ♦ 63 ♣ A8</p> <p>♠ A97 ♥ A543 ♦ J7 ♣ 7632</p> <p>♠ KQJ1054 ♥ KJ6 ♦ Q104 ♣ K</p> <p>♠ — ♥ Q ♦ AK9852 ♣ QJ10954</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ Q8652 ♥ 103 ♦ A106 ♣ 864</p> <p>♠ K94 ♥ K765 ♦ 93 ♣ Q1075</p> <p>♠ 7 ♥ QJ842 ♦ J8754 ♣ K3</p> <p>♠ AJ103 ♥ A9 ♦ KQ2 ♣ AJ92</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ AQJ10 ♥ 52 ♦ J83 ♣ KJ97</p> <p>♠ 63 ♥ A987 ♦ AK742 ♣ 85</p> <p>♠ 82 ♥ QJ103 ♦ Q965 ♣ Q106</p> <p>♠ K9754 ♥ K64 ♦ 10 ♣ A432</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 4 ♥ AKQ ♦ KJ10642 ♣ 1096</p> <p>♠ AK10753 ♥ 863 ♦ 3 ♣ AQ4</p> <p>♠ Q6 ♥ J1054 ♦ A987 ♣ KJ2</p> <p>♠ J982 ♥ 972 ♦ Q5 ♣ 8753</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ AJ653 ♥ 5 ♦ 9872 ♣ J94</p> <p>♠ Q4 ♥ AKQ63 ♦ KJ3 ♣ 753</p> <p>♠ K1097 ♥ J1042 ♦ A10 ♣ AK8</p> <p>♠ 82 ♥ 987 ♦ Q654 ♣ Q1062</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ A109853 ♥ K10 ♦ J7 ♣ J52</p> <p>♠ K7 ♥ 6 ♦ AQ9642 ♣ Q976</p> <p>♠ 62 ♥ AQJ754 ♦ K105 ♣ A8</p> <p>♠ QJ4 ♥ 9832 ♦ 83 ♣ K1043</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ 742 ♥ AJ2 ♦ KQJ643 ♣ 4</p> <p>♠ K9 ♥ K97 ♦ 9852 ♣ K973</p> <p>♠ AJ65 ♥ Q863 ♦ 7 ♣ AQ86</p> <p>♠ Q1083 ♥ 1054 ♦ A10 ♣ J1052</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ K32 ♥ 64 ♦ 98764 ♣ A92</p> <p>♠ 10765 ♥ Q10 ♦ AKQJ ♣ K54</p> <p>♠ AJ984 ♥ AJ ♦ 105 ♣ J876</p> <p>♠ Q ♥ K987532 ♦ 32 ♣ Q103</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ A ♥ K642 ♦ AJ973 ♣ K52</p> <p>♠ 932 ♥ A105 ♦ Q54 ♣ QJ64</p> <p>♠ 10654 ♥ Q9873 ♦ 108 ♣ A9</p> <p>♠ KQJ87 ♥ J ♦ K62 ♣ 10873</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 754 ♥ K ♦ 9876 ♣ KQ542</p> <p>♠ 109 ♥ AJ98764 ♦ 104 ♣ J3</p> <p>♠ J863 ♥ Q53 ♦ AK3 ♣ A108</p> <p>♠ AKQ2 ♥ 102 ♦ QJ52 ♣ 976</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ AJ4 ♥ KQ74 ♦ AK84 ♣ J2</p> <p>♠ KQ10973 ♥ 92 ♦ 7 ♣ A1085</p> <p>♠ 8652 ♥ 6 ♦ 10953 ♣ Q976</p> <p>♠ — ♥ AJ10853 ♦ QJ62 ♣ K43</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ AJ5 ♥ K852 ♦ 1064 ♣ J75</p> <p>♠ Q96 ♥ A ♦ K97 ♣ A109432</p> <p>♠ K10842 ♥ QJ74 ♦ Q5 ♣ K8</p> <p>♠ 73 ♥ 10963 ♦ AJ832 ♣ Q6</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ K73 ♥ 1075 ♦ A103 ♣ J1042</p> <p>♠ 1094 ♥ 9632 ♦ 92 ♣ Q973</p> <p>♠ 8 ♥ AQJ84 ♦ K865 ♣ K65</p> <p>♠ AQJ652 ♥ K ♦ QJ74 ♣ A8</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AQ10 ♥ QJ2 ♦ 10972 ♣ Q94</p> <p>♠ K94 ♥ AK853 ♦ A6 ♣ K76</p> <p>♠ 863 ♥ 10964 ♦ KQ5 ♣ A85</p> <p>♠ J752 ♥ 7 ♦ J843 ♣ J1032</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ Q62 ♥ AJ4 ♦ J965 ♣ 952</p> <p>♠ AJ754 ♥ Q103 ♦ 8743 ♣ 4</p> <p>♠ K83 ♥ 876 ♦ K10 ♣ K10876</p> <p>♠ 109 ♥ K952 ♦ AQ2 ♣ AQJ3</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 8632  
♥ 109872  
♦ 63  
♣ A8

♠ A97  
♥ A543  
♦ J7  
♣ 7632

	N		
W	X	E	
	S		

♠ —  
♥ Q  
♦ AK9852  
♣ QJ10954

♠ KQJ1054  
♥ KJ6  
♦ Q104  
♣ K

N E S W  
P 1♠ 2NT 3♠  
P 4♣ P end  
( 5♦ X  
P P)

Eの1♠にSがUn-useful 2NT OC (両Minorを示す)した後の  
ビッドがどうなるか? Wが直ぐ3♠をビッドするのはGame-  
invitationでEは4♣にレイズする。これに対してSがそのまま  
パスすればそのまま決まるが、5♦をビッドすると、Wがダブルを  
掛けることになる(左)。一方、2NTに対してWがネガティブダブル  
をかけた時はどうなるか(右)。Eは3♠をビッドし、EWでゲームが

N E S W  
P 1♠ 2NT X  
P 3♠ 4♦ 4♠  
P P 5♣ X  
end ( P

確実に見たSは4♦をビッドしWの4♣ビッドに5♣をビッドすることになりそうである。これに対してWが  
ダブルを掛けるかパスするかは悩ましい。パスした場合Eで5♣をビッドすることになるかも知れない。  
4♣/E OL: ♦K→♦7→♦6→♦10(Q)、次にSが何を出すか、Eにラフされても損はないと考えて♦Aを続けるべきである!  
この時、Nから♦3が出るのでNの♦を63 or Q63と考えるかであるが、2枚と考えて♦を続ける。Declarerはダミーの♣9でラフ  
(オーバーラフを避ける)し、♠を集めた後、♣の1ルーザーは避けられないので、4メイクには♥Qのフィネスに賭けることになる。  
このハンドは、♥Aを取ると♥Qが落ちるのでフィネスの必要が無く、4メイクする。  
5♦X/S OL: ♠A DeclarerはOLをハンドでラフする。♦♥のルーザーは避けられないので、メイクには♣Kに負けられない。  
そこでWの♣がKX or K1枚(約17%)に賭けることになる。♦AKを勝ち、♣Qを出してそのまま流し♣Kに負けるので1ダウンになる。  
5♣/S OL: ♠A Declarerはハンドでラフし、♣Qを出して♣Kのフィネスを試みるとEが♣Kで勝ち、♠Kを返して来ると♣の分れが  
4-1なのでSの♣がパンピングされ、2~3ダウンになる。一方、Declarerが♣Kを捕まえることをあきらめ、♦でのルーザーを出さ  
ないことを狙って、♦の3巡目をダミーの♣8でラフする(オーバーラフは♣Kよりない)プレーの選択もある。即ち、♣Aを勝って♦AKを  
勝って♦の3巡目をラフする計画(♥と♣Kに負けて5メイクする)を進めれば、このハンドでは♣Aの時に♣Kが出て6メイクになる。

No. 2

♠ Q8652  
♥ 103  
♦ A106  
♣ 864

♠ K94  
♥ K765  
♦ 93  
♣ Q1075

	N		
W		E	
	S		

♠ AJ103  
♥ A9  
♦ KQ2  
♣ AJ92

♠ 7  
♥ QJ842  
♦ J8754  
♣ K3

N E S W  
P 1♣ P  
1♠ P 4♠ end

Sは19hcpのハンドで1♣でオープンし、Nの1♠レスポンスには4♠にレイズする。  
4♠/N OL: ♥Q(or ♥4(♥10が欠けているので)) Declarerから見るとルーザーは♥1、♠K  
♠2個の可能性があり、♠Kのフィネスが成功すれば4メイクは固いが、♠KがWにある時は、  
ハンドへのエントリーも少なく、♠を1ルーザーにする確実な方法は無い! OLを♥Aで勝ち、  
♦2を出してハンドの♦Aに入り、♠Qを出して♠KのフィネスをするがこれがWの♠Kに負ける。Wは♥Kを勝った後、♦3を出す。  
Declarerはダミーの♦Qで勝ち、♠を集めた後、如何にプレーするか? ♣の2ルーザーは避けられないか? ♣が1ルーザーで  
済むのはWEどちらかの♣がKX or QXの2枚の時(確率約30%)のみである。これに賭けるしかないので、♦Kを勝って♣Aを  
勝ってから♣2を出して負ければ、勝った敵のハンドには♥♦しか残っていないのでダミーでラフしてハンドの♣を捨てて4メイク  
になる。少ない可能性でも追及するプレーである。なお、♠Kで勝ったWが♥Kを勝った後、Declarerに♣Kがあればコントラクト  
は落ちないと考えて、Wが♣5を出すとこのスローインプレーを避けられる。

No. 3

♠ AQJ10  
♥ 52  
♦ J83  
♣ KJ97

♠ 63  
♥ A987  
♦ AK742  
♣ 85

	N		
W	—	E	
	S		

♠ K9754  
♥ K64  
♦ 10  
♣ A432

♠ 82  
♥ QJ103  
♦ Q965  
♣ Q106

N E S W  
P P  
1♣ P 1♠ 2♦  
2♠ P(3♦)3♠ end  
(4♠)

SとWが共にパスし、Nが1♣でオープンするとSが1♠でレスポンスする  
(最初パスしているので全体のhcpからは 2♠でレスポンスしたいハンド  
だが♠が弱い)。Wの2♦のOCにNは2♠のレイズ(♠4枚あるが3♦の  
キュービッドするには弱いハンド)する。Eはパスか3♦をビッドする。  
ここでSのビッドが難しい。3♠ or 4♠の両方があるが4♠をビッドする人  
が多いと考える。一方、Wが弱いハンドながら1♦でオープンすると(右)

N E S W  
P 1♥ 1♠ 2♥  
2♠ 3♥ P P  
3♠ end

Eの1♥にSで1♠OCをすれば♥と♠の競り合いになる。 4♠/S OL: ♦K 続いて♦A Declarerはハンドでラフする。♥Aが  
Eにあれば4メイクはほぼ固いが(♦♥♣各1ルーザー)、♥AがWにあれば♥で2ルーザーになるので、♣でルーザーを出せない。  
そこで♠をAQと2回集め、♥2を引きEの♥10に♥Kを出す、Wの♥Aに負ける。Wは♥を出すので3巡目をラフする。♣が  
3-2の分かれとしてルーザーを出さないためには ①♣QがWに在るとしてフィネスをする(確率50%) ②♣Qがダブルトン  
にある(確率33%)として♣A♠Kをタタクかであるがフィネスの方がフィネスが高い。このハンドはどちらも成功しない。  
3♥/E OL: ♠5 Nは♠Aで勝ち、♠Q、♣7を続ける。♠Aで勝ったSが♠Q出せば、♥Kのフィネスをされても3メイク。しかし、  
♦♠を出す、Declarerが♥Kのフィネスをしながら♥を集め(フィネスが成功しないと♦をラフされる危険性がある)れば4メイクする。

No. 4

♠ 4  
♥ AKQ  
♦ KJ10642  
♣ 1096

♠ AK10753      ♠ Q6  
♥ 863      ♥ J1054  
♦ 3      ♦ A987  
♣ AQ4      ♣ KJ2

	N		
W	+	E	
	S		

♠ J982  
♥ 972  
♦ Q5  
♣ 8753

N E S W  
2♦ X P 2♣  
P 2NT P 3♣  
P 4♣ end

Wの1♠のOPにNが2♦のOCを掛ける。これに対してEは♥が4枚あるので、ネガティブダブルを掛ける。Wは2♣をリビッド(♥は3枚以下で普通のOPを示す:♠5枚で可)し、Eは2NTをビッドする(♠2枚以下のInvitation)するので、Wでパス、3NT、3♣(♠6枚以上を示す)のいずれかをビッド。3♣に対してはEは4♠にレイズする。

N E S W  
2♦ X P 2♣  
P 2NT P 3NT  
end

3NT/E OL: ♦Q Declarerで考えて、♠6個勝てれば、♦1♣3個勝てるので4メイクは固い。念の為OLには♦Aをダックし2巡目に♦Aを勝ち、♠Q♠Aと勝つとNがショウアウトし、♠にルーザーが出るようになったが、♠5個勝つためにSの♠Jに負ける。Sが何を出すが成否を分ける。♥を出せば3ダウンが普通。

4♣/W OL: ♥K Nは♥Q♥Aを続け、Sは3巡共フォローする。続いてNは♦Kを出してくる(Wが♦Qシングルトンの可能性に対応するため)のでダミーの♦Aで勝つ。Declarerで考えて♠が3-2の分かれなら4メイクは固い。♠が4-1で♠Jが4枚の方(多分S)にある時は1ダウンは仕方ないとするか? 4メイクの見込みが無い訳ではない。5トリック目に♦を出してハンドでラフ、♠Aを勝ち、♠Qでダミーに入る。♠4-1が判明するが、ダミーから再度♦を引いてハンドでラフし、♣をダミーで終わる様に3巡勝つ。この段階でSには♠J9が残り、Declarerは♠K10が残っている。12トリック目にダミーから♥or♦を出すとSは如何することも出来ず4メイクになる。Sは勝てるはずであった♠Jが勝てなくなるトランプ・クーにかかるとSは如何することも出来ず4メイクになる。Sは勝てるはずであった♠Jが勝てなくなるトランプ・クーにかかるとSは如何することも出来ず4メイクになる。Sは勝てるはずであった♠Jが勝てなくなるトランプ・クーにかかるとSは如何することも出来ず4メイクになる。Sは勝てるはずであった♠Jが勝てなくなるトランプ・クーにかかるとSは如何することも出来ず4メイクになる。

No. 5

♠ AJ653  
♥ 5  
♦ 9872  
♣ J94

♠ Q4      ♠ K1097  
♥ AKQ63      ♥ J1042  
♦ KJ3      ♦ A10  
♣ 753      ♣ AK8

	N		
W		E	
	S		

♠ 82  
♥ 987  
♦ Q654  
♣ Q1062

N E S W  
P 1NT P 2♦  
P 2♥ P 3NT  
P 4♥ P 4NT  
P 5♥ P 6♥  
end

Eの1NTオープンに2♦のJacoby TR. 経由で3NTをビッドした時に、Eが4♥をビッドするのは♥が4枚で3NTに向かない弱点があると推定されるが、Wから推定するとスラムを狙える可能性が高いので、4NTでKeyカードを尋ねて6♥のスラムをビッドする。スラムを狙う判断はWです。

6♥/E OL: ♥7 (Sから見て、Nの♥は1枚と推定され、他のスーツは損になる可能性が高い) Declarerはダミーの♥Aで勝つ。♥は完全であるが、♠Aに負けるので♣の3枚目のルーザーをどうするかである。♥を3巡集めた後、♠Qを出して♠Aに負けて、Nが♣を出してきた時♠Aで勝った後、どうするか? ①♦Qの両ウエイフィネス、②♠JがNにあることを期待するフィネス、③♠Jが3枚以下の方にあることを期待(確率約34%)して♣をダミーでラフして♠4枚目の♠10を勝つことを狙う。ここでは先ず③を試してみても成功しない場合、①のフィネスに賭ける。♠AJがNにあることが判明するので♦QがSにあるとして♦Aを取ってから♦10を出せば6メイク。♦QがNにあるとして♦の1巡目にダミーから♦J(3)を出すフィネスでは1ダウンになる。なお、OLが♠or♦の時は簡単に6メイクになる。チーム戦では26テーブル中、18テーブルで6♥をビッド。

No. 6

♠ A109853  
♥ K10  
♦ J7  
♣ J52

♠ K7      ♠ 62  
♥ 6      ♥ AQJ754  
♦ AQ9642      ♦ K105  
♣ Q976      ♣ A8

	N		
W	—	E	
	S		

♠ QJ4  
♥ 9832  
♦ 83  
♣ K1043

N E S W  
1♥ P 1NT  
P 2♥ P 3♦  
P 3♥ P 3NT  
end (4♥)

Wのビッドは悩ましい。最初のレスポンスは2/1 Game-Forcingの時1NT(左上・下)、スタンダードでは2♦が良いが2回目のビッドが悩ましい。2NT、3♦のどちらかをビッドするか? 3NT/W OL: ♠10 OLを♠Kで勝ち♦6枚と♥A♠Aを取って3メイク。

N E S W  
1♥ P 1NT  
P 2♥ P 2NT  
P 3NT end

5♦/W OL: ♠A(♣が最善だが……) この後、♣を1ルーザーに出来れば5メイク出来る(♣KがSに在れば良いが……)。♥Kのフィネスに賭けることも可能。このハンドはOLが♠なら5メイクになる。4♥/E OL: ♦8 ダミーの♦Aで勝ち♥6を引きハンドから♥Qを出すとこれが勝つ。続いて♥Aを取ると♥Kが落ちるので、♥Jを勝ち♥9に負ければ4メイクは固い。OLが♠Qの場合♠2個負けた後、Nに♣を攻撃されるか、OLが♣3の場合に(ダミーから♣Qを出せるか?)1ダウンの可能性が高い。チーム戦で16テーブル中、3NT/W 6T、4♥/E 8T、3♥/E 2T でした。但し4♥/Eは8T中、5Tで1ダウンでした。

No. 7

♠ 742  
♥ AJ2  
♦ KQJ643  
♣ 4

♠ K9  
♥ K97  
♦ 9852  
♣ K973

♠ AJ65  
♥ Q863  
♦ 7  
♣ AQ86

N		
W	+	E
	S	

♠ Q1083  
♥ 1054  
♦ A10  
♣ J1052

N	E	S	W
		P	P
1♦	X	P	2♣
2♦	3♣	3♦	P
end		(P)	

  

N	E	S	W
		P	P
1♦	X	1♠	2♣
2♦	3♣	end	
		(3♦	P
end)			

♦と♣の競り合いで3の代まで上がる可能性が高い。Both VulなのでEの3♣に♦が8枚しか見えないSで3♦を被せるのは危険とされている！！。

3♣/W OL: ♦K Sは♦Aでオーバーテイクして、♦10を返す(ラフされても損ではない)。Declarerはダミーでラフ♣Aを勝ち♠5を出してハンドの♠Kに入り、♦を出してダミーでラフするとSがオーバーラフし♥を出すことになり、3メイクになる。

3♦/N OL: ♣A 続けて♣6 Daclarerはこれをラフするが♦6♥A以外は勝てる見通しはないが、相手から♥を触れば2勝出来る可能性があり、或いは♠でも1個勝てる可能性があるので1ダウンで済む可能性が高い(2メイクする)かも・・・。

37テーブルのペアー戦 3♦/N 5T(3M 2T;1D 2T; 2D 1T) 2♦/N 14T(3M 5T; 2M 8T;1D 1T) 3♣/W 10T(3M 6T;1D 3T;2D 1T) その他8T Both Vulであるので、微妙な争いである。

No. 8

♠ K32  
♥ 64  
♦ 98764  
♣ A92

♠ 10765  
♥ Q10  
♦ AKQJ  
♣ K54

♠ AJ984  
♥ AJ  
♦ 105  
♣ J876

N		
W	X	E
	S	

♠ Q  
♥ K987532  
♦ 32  
♣ Q103

N	E	S	W
			1♦
P	1♠	P	2♠
P	3♠	P	4♠
	(4♠)	end	

Wが1♦と1NTのどちらでオープンするかにより4♠のDeclarerが N E S W  
WかEに分かれる。 1NT 1NT  
4♠/E OL: ♦3 4♠/W OL: ♥6 P 2♥ P 2♠  
Declarerで考えると♠で1ルーザーは避けられないので、 P 3NT P 4♠  
ウイナーは♠4♦4♥1はほぼ確実だが、メイクにはあと1個不足。 end

♥Kのフィネスが成功するか♣で1勝する必要がある。

KQを含む4枚が欠けている♠を1ルーザーで済ませるのは、♠Aを取り♠Jを出すのが成功確率が高い(♠2-2別れ(37.5%)か、♠が3-1の別れでも♠Kか♠Qがシングルトンの場合(25%))。♥Kのフィネスは成功せず、♣AがNにあるので1ダウンになる可能性が高い。但し、♠K或いは♥Kで勝ったDefenceが♣を触るようなことがあれば4メイクになる可能性が生じる。一方、♥Kのフィネスをせずに、♠Kに負けた後、♠を集め♥Aを勝つ。次いで♦を4勝して(Eから♥Jと♣6を捨て)、Wから♥を出しEでラフした後、♣7を出してSから♣Q以外が出ればWから♣LOWを出す。この時SNDチラに入っても4メイク出来チャンスが出来る(Nに入るのが好ましいが)。OBCでのペアー戦では4メイクが意外に多く 14/35であった。

No. 9

♠ A  
♥ K642  
♦ AJ973  
♣ K52

♠ 932  
♥ A105  
♦ Q54  
♣ QJ64

♠ 10654  
♥ Q9873  
♦ 108  
♣ A9

	N	
W		E
	S	

♠ KQJ87  
♥ J  
♦ K62  
♣ 10873

N	E	S	W
1♦	P	1♠	P
1NT	P	2♣	P
3NT	end		

  

N	E	S	W
1♦	P	1♠	P
1NT	P	P	end

Nが1♦でオープンした場合、Sの1♠レスポンスに、Nはリビッドで N E S W  
1NTをビッドとする。これに対してSはどうビッドするか悩ましい。 1NT P 2♥ P  
パスもあり得るが2♣のビッドすることもあり。但しこの2♣の意味は 2♠ P 3NT end  
ペアーにより異なる。①♣スーツを示し10hcp以上のForcing。

② Check-back Staymanで♠5枚でInvitation以上の強さのハンド。何れの場合でもNは3NTをビッドする。また、Nが1NTでオープン(最近シングルトン Aがあっても1NTでオープンするペアーがある)した場合(右: 推奨出来ない)、Jacoby TR. 経由で3NTになる。

3NT/N OL: ♥7 Declarerは♥の3巡目をハンドの♥Kで勝つ、他にウイナーは♠4~5♦2  
あるがメイクには1~2個不足で、ダミーへのエントリーは♦Kのみなのでプレー計画は限定される。

♠Aを勝ってアンブロックしてから、♦Kでダミーに入り♠を勝つと5枚目も勝てる。次に♦6を引きハンドから何を出すか? ♦Aを出してEの♦がQXの2枚(約13%)を狙うか、♦Jを出して♦Qをフィネスを狙う(50%)であるが、フィネスが成功確率が高い。

このハンドはフィネスが成功して3~5メイク(ダミーの♠を勝つ時にハンドから何を捨てるかによる)。

## No. 10

♠ 754			
♥ K			
♦ 9876			
♣ KQ542			
♠ 109		♠ J863	
♥ AJ98764	N	♥ Q53	
♦ 104	W + E	♦ AK3	
♣ J3	S	♣ A108	
♠ AKQ2			
♥ 102			
♦ QJ52			
♣ 976			

N	E	S	W
	1♣	P	1♥
P	1NT	P	2♥
P	3♥(P)	P	4♥(P)
end			

Wの2♥リビッドに対して、Eでパスするか3♥にレイズするかは判断が分かれるかも。このハンドは♥Qと♦AK♣Aの3クイックトリックがあり、hcp以上に強いハンドなので3♥にレイズすることが多い？ 尚、Eの1NTにWで直ぐ4♥をビッドするには♥K1枚位が不足。(尚、3♥リビッドは10~12hcpの♥6(5)枚のハンドを示すG-Invitation)。4♥/N OL: ♣K Declarerはダミーの♣Aで勝つ。ルーザーは♣1♠2あり、♥でも1ルーザー出ると1ダウンになる。♥Qを引いて♥Kのフィネスを試みるがNに♥Kがあり負ける(♥KがSにある確率50%; シングルトン♥KがNにある確率16%)。ここでNは何を出すか? ♣Qは取り損なうことは考え難いので(♣の1巡目にSから♣6が出たので、Sの♣は2枚ではない! 1枚or3枚以上)、消極的なら♦6を出す。積極的なら♠4を出すことになる。Nが♠4を出した時は♠2枚と♣Qが勝てるので1ダウンになる。Nが♦6を出した時にはDeclarerは♦Aで勝ち、♥を集めた後、♣を出して♣Qに負に来る。♣Qで勝ったEがここでも♠を出さずに、♦6を出すDeclarerはダミーの♦Kで勝ち♠10でハンドの♠を捨てるので4メイクになる。4♥のコントラクトを打ち破れるかどうかは、Defense(N)のセンスに掛かっている。26Tのチーム戦のコントラクト 2♥/W 13T、3♥/W 1T、4♥/W 12T(M 8T, D 4T)

## No. 11

♠ AJ4			
♥ KQ74			
♦ AK84			
♣ J2			
♠ KQ10973		♠ 8652	
♥ 92	N	♥ 6	
♦ 7	W X E	♦ 10953	
♣ A1085	S	♣ Q976	
♠ —			
♥ AJ10853			
♦ QJ62			
♣ K43			

N	E	S	W
		1♥	1♠
2♠	P	3♥(3♦)	P
4NT	P	5♣	P
6♥	end		

Sの1♥にWが1♠のOCを掛けてきた。♥に良い4枚サポートと18hcpの強いハンドのNは2♠のCue-bidをする。これに対してSは3♥(Minimum)、或いは4♥もあるが、11hcpながら♠がボイドがあるので、3♦をビッド(少し余裕のあるForcing)しても良い。いずれにしても、Nは♣は弱い、Sには♣に絵札があるハズ(OPして♥には5hcpしかなく、♦♠に3~5hcpしかない、♣に絵札ある)。Nでスラムトライして6♥をビッドする。6♥/S OL: ♠K Declarerで考えると♠1♥6♦4の11個は确实だが、ビッドから♣AはWにあると考えられるので、♣で2ルーザー出る可能性が高く、ピンチである。解決策は無いのか? Wは♣Aと共に♠Qを持っていると推定されるので、エンドプレーでのスローインの可能性もある。そこでOLの♠Kに対してはダミーの♠Aを被せずに、ハンドでラフする(重要)。次いで、♥を5枚勝ち(ダミーから♣2を捨てる)、♦をダミーで終わる様に4個勝つ。ダミーには♠AJ♣Jの3枚、ハンドには♣K43となる。この段階でEは♠Q10♣Aの3枚(or♠Q♣A10)になるので、♣Jで♣Aにスローインするか、♠Aで♠Qを捕まえれば6メイク可能になる。OLを♠Aで勝つとエンドプレーは成立せず、1ダウンになる(スラムでは第1トリックで綿密にプレー計画を立てることが肝要)。

## No. 12

♠ AJ5			
♥ K852			
♦ 1064			
♣ J75			
♠ Q96		♠ K10842	
♥ A	N	♥ QJ74	
♦ K97	W   E	♦ Q5	
♣ A109432	S	♣ K8	
♠ 73			
♥ 10963			
♦ AJ832			
♣ Q6			

N	E	S	W
			1♣
P	1♠	P	2♣
P	2♥	P	2♠
P	3♠	P	4♠(P)
end			

Wの2♠(プリファランス)にEは♠3のInvitationをする。これに対してWが4♠にレイズするかパスするかは微妙な判断。4♠/E OL: ♥3 Declarerで考えると、ルーザーは♦Aと♥を1度ダミーでラフ出来れば、♥は1ルーザーで済むので、♠で2ルーザー出なければ4メイク可能と考えてプレイ計画を立てる。OLは♥Aで勝ち、♣Kでハンドに戻り、♥7を出してダミーでラフし、♠Qを引くとNは♠Aで勝ち、♣7を出す。ダミーの♣Aで勝って♠9を引いて♠Jのフィネスをするか、Sの♠JXを期待して♠Kをタダくかはガスの問題。フィネスをすれば4メイクになる。14Tのチーム戦 2♠/E 2T、3♠/E 1T、4♠/E 10T(M 4 D 6)、3NT/E 1T

No. 13

♠ K73  
♥ 1075  
♦ A103  
♣ J1042

♠ 1094  
♥ 9632  
♦ 92  
♣ Q973

	N	
W	+	E
	S	

♠ 8  
♥ AQJ84  
♦ K865  
♣ K65

♠ AQJ652  
♥ K  
♦ QJ74  
♣ A8

N	E	S	W
P	1♥	X	P
2♣	P	2♠	P
3♠	P	4♠	end

  

N	E	S	W
P	1♥	X	2♥
P	P	2♠	P
3♠	P	4♠	end

Eが1♥でOPし、Sのテイクアウトダブルに、Wではパスと2♥レイズに分かれるかも？  
ドチラにしてもSの2♠にNが3♠にレイズし、Sが♥KシングルTONを気にせず、4♠にレイズ  
することになる。♥KシングルTONはマイナス要因だが、最近ではパスせずに4♠をビッドする人が  
多い(特にチーム戦では)。  
4♠/S OL: ♥2 Eが♥Aで勝つと、Declarerから♥Kが出る。Eからは直ぐリターンしたい  
スーツは無いので、♥Qを返す(Wに♣Aか♣Qを期待して♣5を返すことも考えられるが、♣J10を  
ウイナーにされる危険もあり急がないで良い)。  
Declarerは♥の2巡目をハンドでラフする。♠を集めてから♦Kと♣に負けても4メイクは固い。  
♦KはほぼEにあると推定されるが、♦はハンドから♦4を出してダミーから♦10を出すのも面白い。  
Wの♦がK1枚又はKXX3枚の時、5メイク出来る(ハンドから♦Qを出すプレーでは5メイクの  
可能性が出来ない)。

No. 14

♠ AQ10  
♥ QJ2  
♦ 10972  
♣ Q94

♠ K94  
♥ AK853  
♦ A6  
♣ K76

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 863  
♥ 10964  
♦ KQ5  
♣ A85

♠ J752  
♥ 7  
♦ J843  
♣ J1032

N	E	S	W
	P	P	1♥
P	2♥	P	3♥
P	4♥	end	

パスハンドのEの2♥レイズにWは3♥のInvitationをするのが普通。 N E S W  
 P P 1NT  
 P 2♣ P 2♥(3♥)  
 P 3♥ P 4♥  
 (4♥) end

一方、Wが1NTでオープンした時(1♥でOPすると1♠のレスポンス  
に対して適当なビッドが無い:3♥のジャンプビッドはしたくない)、  
Eの2♣のStaymanに2♥か3♥のレスポンスを経由して4♥に到達する。  
4♥/W OL: ♦2(他のスーツは出したくない)。Declarerはハンドの♦Aで勝つ。♥が2-2の  
分かれで、5個勝てる時は♦3♣2勝てて4メイクは確実。♥が3-1の時はやや問題で、♠AがNSドチラにあるかによりそう。  
そこで、♥A♥Kと♥を集めると♥QがNに残ってしまった。以後のプレーの計画は? ♠AがSにあることに賭けるのも1つだが  
より成功率の高いEND-PLAYがある。Declarerは♦を出して♦KQを勝ち(ハンドから♣6を捨てる)、次に、♣K、♣Aを勝ち  
♣を引いてハンドでラフする。ここで♥を出してNの♥QにスローインすればNが何を出しても4メイクになる。  
(このプレーはNの♦が3枚以上♣が2枚以上あれば確実に成功する)

No. 15

♠ Q62  
♥ AJ4  
♦ J965  
♣ 952

♠ AJ754  
♥ Q103  
♦ 8743  
♣ 4

	N	
W		E
	S	

♠ K83  
♥ 876  
♦ K10  
♣ K10876

♠ 109  
♥ K952  
♦ AQ2  
♣ AQJ3

N	E	S	W
		1NT	P
2NT	P	3NT	end

ビッドは直線的に3NT/Sになる。  
3NT/S OL: ♠5→♠2→♠K→♠9 Declarerで考えると3メイクの見通しが立たない  
ハンドである。Eは♠Kで勝って、♠8をリターンするとWは♠Aをダックしてダミーの♠Qに勝たせる  
(Wは♠Aを勝つと他にエントリーが無いので、残りの♠を勝つチャンスが無い)。DeclarerはEWDチラにも負けられない絶対  
絶命のピンチ。ダミーから♣2を引きハンドから♣Jを出すこれで勝てる。♥2を出してダミーから♥Jを出すこれで勝てた。  
若し、♥か♣が3-3の別れなら4枚目が勝てるので、♣3♥3♠1個と♦A、♥か♣の4枚目が勝てるので、3メイクの可能性が出  
てきた。そこで♣を引いてハンドから♣Qを出すWがショウアウトし♣の4枚目は勝てなくなった。次に、♥Aでダミーに入り、  
♥3-3を狙うか、♦Kのフィネスに賭けるか?・・・ゲスの問題で根拠はない!但し、Wが♠の2巡目をダックしたことを考えれば  
♦KはEにあると考えるも良い。尚、Wが♠の2巡目を勝ち♠を出して、ダミーの♠Qを勝たせに来た時はDeclarerはハンドから  
何を捨てますか? ♦2であるべきです(1度も負けずに♦3-3は狙えないため)。  
見通しの暗いハンドでも、都合のよい仮説を立ててあきらめずにプレーすることが大切です。

以上